

WLE3-WK33 ユーザーズマニュアル

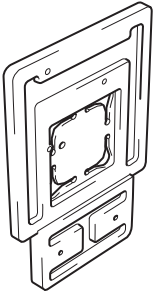
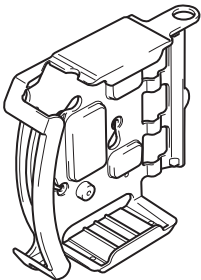
このたびは本製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。本製品は、弊社製「AirStation™シリーズ」を壁や天井に取り付けるためのキットです。

本製品の特長は次のとおりです。

- ・ AirStationを壁や天井に取り付けることによって障害物が少なくなるため、電波の受信状態が良くなります。
- ・ 本製品付属のACアダプターは、AirStation付属のものよりもケーブルが長いので、高い場所にもAirStationを設置できます。また、ケーブルは白色のため、壁に這わせても目立ちません。

パッケージ内容

- ホルダー.....1個
- ステー.....1個



- ACアダプター.....1個
- ※AirStation付属のACアダプターの代わりに使用します。
- 取り付け用ねじ.....10本(大-4本、中-3本、小-1本、皿ねじ-2本)
- ユーザーズマニュアル(本紙).....1枚
- ※別紙で追加情報が同梱されているときは、必ず参照してください。

取り付け

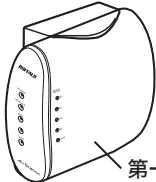
!

本書の指示に従ってAirStationを正しく取り付けてください。取り扱いを誤ったために生じた本製品およびAirStationの故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

強 制

ホルダーやステーは、十分な強度がある壁や天井にしっかり取り付けてください。正しく取り付けていないと落下して、けがやAirStationの故障または破損の原因となります。

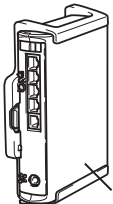
● 第一世代AirStationと掛け替える場合



従来の壁掛けキットとねじ穴の互換性があるため、壁に新たなねじ穴を開ける必要はありません。

⇒ 下記の「第一世代AirStationと掛け替える場合/新しく取り付けを行う場合」を参照して、取り付けを行ってください。

● 第二世代AirStationと掛け替える場合



添付のステーを使用することにより、従来の壁掛けキットのねじ穴をそのまま使用することができます。

⇒ 本紙裏面の「第二世代AirStationと掛け替える場合」を参照して、取り付けを行ってください。

● 新しく取り付けを行う場合

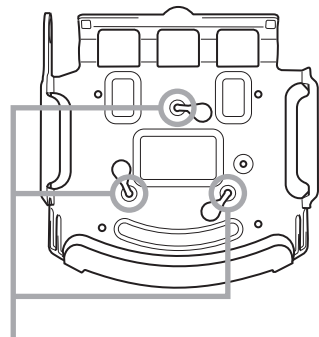
新しくねじ穴を開けて取り付けます。

⇒ 下記の「第一世代AirStationと掛け替える場合/新しく取り付けを行う場合」を参照して、取り付けを行ってください。

第一世代AirStationと掛け替える場合 / 新しく取り付けを行う場合

1 ホルダーを壁面または天井にねじ止めします。

壁に取り付ける場合

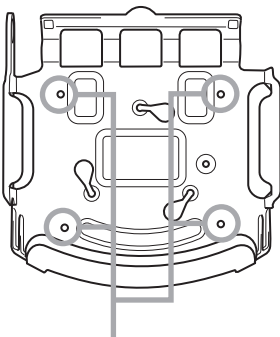


ここを付属のねじ(大)でねじ止めします。ねじ止めしたら、ホルダーを左に回していったん取り外します。

※ホルダーは、壁のねじを抜かなくても脱着可能です。ねじは固く締めすぎず、ホルダーを手前に引っ張ったときに、がたつかない程度に固定してください。

※付属のねじ(大)を使って、右図のようにねじ止めることも可能です。

天井に取り付ける場合



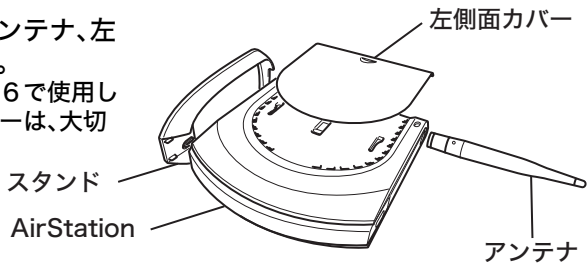
付属のねじ(大)4本でねじ止めします。

※AirStationは、ホルダーを天井に固定した状態で取り付けます。

※天井に設置する場合、PoEアダプターは取り付けられません。

2 AirStationのスタンドとアンテナ、左側面カバーを取り外します。

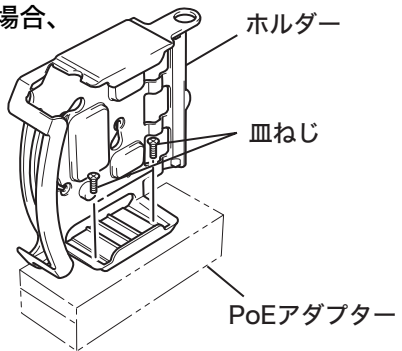
※取り外したアンテナは、手順6で使用します。スタンドと左側面カバーは、大切に保管してください。



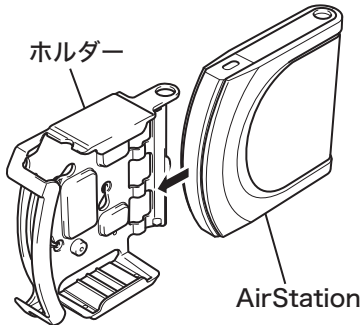
3 弊社製PoEアダプター(別売)を取り付ける場合、付属の皿ねじ(下図)2本を使って、PoEアダプターをホルダーにねじ止めします。



本製品に付属の皿ねじ

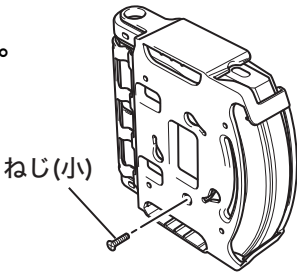


4 AirStationをスライドしてホルダーに取り付けます。



5 付属のねじ(小)1本を使って、AirStationをホルダーにねじ止めします。

※天井に設置する場合は、ねじ止めをせずに次の手順へ進んでください。



6 手順2で取り外したアンテナをAirStationに取り付けます。

裏面へ続く

切り取り

保 証 書

この製品は厳密な検査に合格してお届けしたものです。お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、この保証書に記載された期間、条件のもとにおいて修理をいたします。

- ・修理は必ずこの保証書を添えてご依頼ください。
- ・この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

株式会社バッファロー

本社 〒457-8520 名古屋市南区柴田本通四丁目15番

お 名 前	フリガナ
ご 住 所	〒
	TEL: () -

製 品 名	WLE3-WK33		
保証期間	ご購入日より1年間		
ご購入日	年	月	日
※販売店様記入欄	ご購入日が確認できる書類(レシートなど)を添付の上、修理をご依頼ください。		

※以下は弊社内での業務連絡として使用しますのでお客様はご記入なさらないでください。

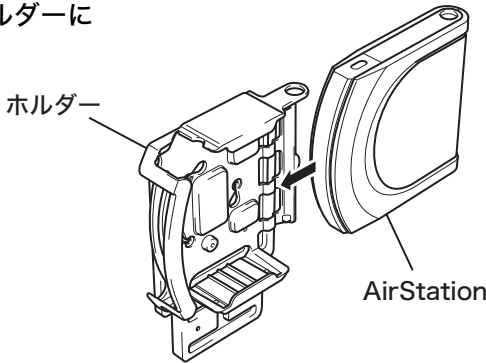
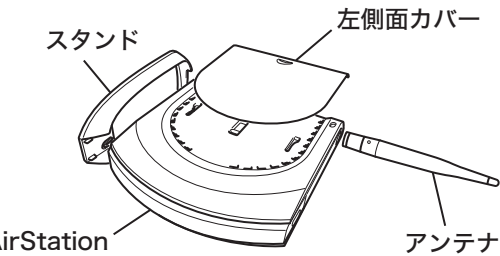
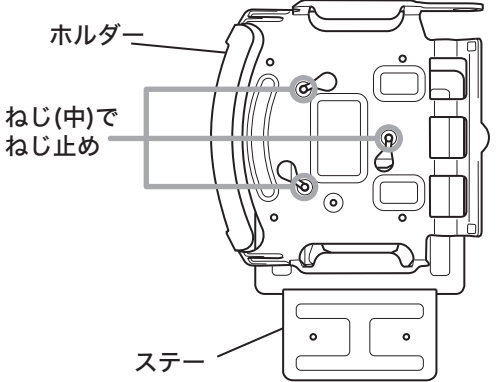
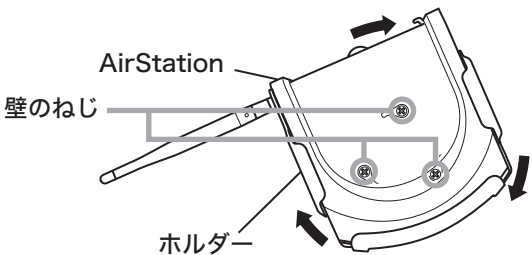
年 月 日	サ ー ビ ス 内 容	担 当

- 7** AirStationを壁に取り付ける場合は、ホルダーの穴に壁のねじを通し、右に回して固定します。
- 3本のねじがすべてのホルダーの穴に入っていて、ホルダーと壁の間に隙間がないことを確認してから回してください。
- ※天井に取り付ける場合は、次の手順に進んでください。
- 8** 取り付けたAirStationを軽く引っ張るなどして、しっかり取り付けられたかどうか確認します。
- 9** 付属のACアダプターを、AirStationとコンセントに接続します。

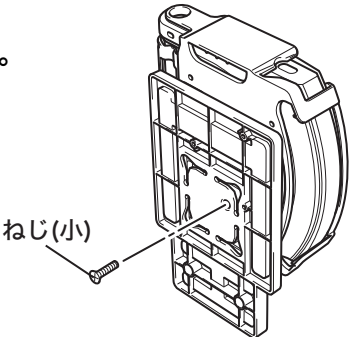
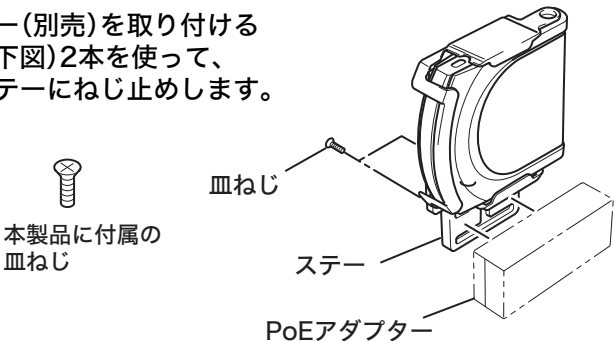
- ❗❗❗ ・AirStationを壁から外すときは、左に回してください。
- ・AirStation付属のACアダプターは、大切に保管してください。

第二世代AirStationと掛け替える場合

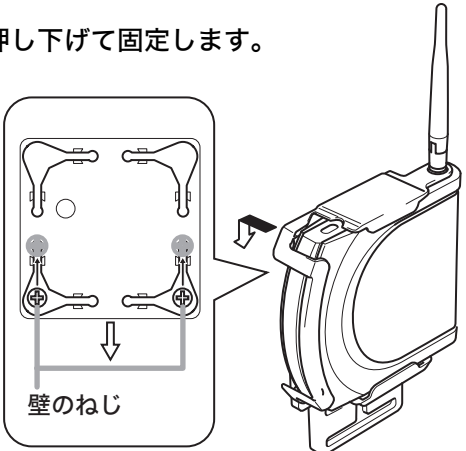
- 1** 付属のねじ(中)3本を使って、ホルダーをステーにねじ止めします。
- ※ねじは固く締めすぎず、ホルダーを手前に引っ張ったときに、がたつかない程度に固定してください。
- 2** AirStationのスタンドとアンテナ、左側面カバーを取り外します。
- ※取り外したアンテナは、手順6で使用します。スタンドと左側面カバーは、大切に保管してください。
- 3** AirStationをスライドしてホルダーに取り付けます。



- 4** 弊社製PoEアダプター(別売)を取り付ける場合、付属の皿ねじ(下図)2本を使って、PoEアダプターをステーにねじ止めします。
- 5** 付属のねじ(小)1本を使って、AirStationをホルダーにねじ止めします。



- 6** 手順2で取り外したアンテナをAirStationに取り付けます。
- 7** ステーの穴に壁のねじを通し、全体を押し下げて固定します。
- 2本のねじがステーの穴に入っていて、ステーと壁の間に隙間がないことを確認してから、押し下げてください。



- 8** 取り付けたAirStationを軽く引っ張るなどして、しっかり取り付けられたかどうか確認します。
- 9** 付属のACアダプターを、AirStationとコンセントに接続します。
- ❗❗❗ ・AirStationを壁から外すときは、持ち上げてください。
- ・AirStation付属のACアダプターは、大切に保管してください。

対応機種

AirStation ： WHR-AM54G54/WHR-AMG54/WHR-G54S

PoEアダプター ： WLE-POE-R33

※上記以外のAirStation、PoEアダプターでは、本製品を使用できません。

- ❗❗❗ 最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはホームページ(buffalo.jp)を参照してください。

ACアダプター仕様

定格出力	3.3V/2.0A
動作温度	0～40℃
動作湿度	20～80％(結露なきこと)

- 本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部または全部を弊社に無断で転載、複製、改変などを行うことは禁じられております。
- BUFFALO™は株式会社メルコホールディングスの商標です。AirStation™は株式会社バッファローの商標です。本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では、™、®、©などのマークは記載していません。
- 本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があります。現に購入された製品とは一部異なることがあります。
- 本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。
- 本製品は一般的なオフィスや家庭のOA機器としてお使いください。万一、一般OA機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ・医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。
- ・一般OA機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときは、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。
- 本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。
- 本製品のうち、外国為替および外国貿易法の規定により戦略物資等(または役務)に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可(または役務取引許可)が必要です。
- 本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。
- 弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。
- 本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。